

「就学援助」の 充実を

答 来年度より入学前に支援金を支給予定



浦崎 みゆき 議員

問 「シユウガクエンジョ」とテレビのCMでカタカナで流れているのをよく目にすると思う。要保護児童を対象に「ランドセル等新入学児童生徒学用品費」の入学前支給を可能にする要綱を改正して。どのように変わるか。

教育長 平成30年度の新入学児童生徒より入学前の新入学児童生徒学用品費等、入学支度金が支給できるよう検討している。

問 要保護児童生徒はどうか。

教育長 要保護制度改正があった。本町は要保護児童についても対象として予定している。



就学援助に関するポスター

平成31年度待機児童ゼロは達成できるか

問 待機児童の170人の内訳はどうなっているか。待機の背景、原因はどのように分析しているか。

こども課長 待機児童の内訳は0歳児が23人、1歳児が85人、2

歳児が25人、3歳児が37人となっている。

民生部長 待機児童の原因は希望園に空きがない。受け皿がその分足りないということである。

問 平成31年度待機児童ゼロと目標を掲げているが現時点で来年度ではゼロになる予定か。

民生部長 現計画では来年4月1日でゼロとしている。

問 十分な情報が提供されて保育サービスが受けられるような対策はあるか。

民生部長 平成28年から支援補助員を採用し、平成29年度から支援員として活動している。

私道整備補助金を
創設せよ

問 私道の一部または全部を道路として住民が使っている地域が現実存在している。私道の整備に対する補助ができないか。

経済建設部長 対策として町への所有権移転に向けて取り組んでいる。有償でなければ譲渡しないとの事例もあり、認定できない道路もある。補助金を創設することは困難である。